

# 夢追歩人

文責 谷口

## 夢を叶える方程式

先日引退した、オリンピックメダリストにしてプロボクシングミドル級の元WBA世界王者、村田諒太さんが、引退会見の中で夢について語った言葉が印象的だったので是非みなさんに伝えたくてここに載せます。

『夢を叶える方程式はありません。目の前の目標に全力。大小は関係ない。今なにかに取り組んでいることに対して一生懸命にがんばってそれをクリアしていきだけ。たまに失敗してもそこからまた重ねていけばいい。』

と、仰っていました。いくつかの挫折の中で、長い時間がかかりながら、一步一步階段を登りつめ世界王者になった村田さんらしい言葉だなと感銘を受けました。

難しいことを話している訳ではなく、とても当たり前のことを言っています。しかし、その当たり前のことを続けることの大変さはみんなにもわかりますよね。人は弱いものです。ついつい、「今日はやめておこう。明日、2倍やればいいや。」とか、「気分転換も必要だ」とか、自分に言い訳をしてしまいがちです。それでは夢をつかみ取ることはできません。

『夢を叶える方程式はないけれど、当たり前のことを一生懸命繰り返すことで夢に近づける』のではないのでしょうか。

3年生はいよいよ最後の大会が始まります。今までがんばってきた力を出し切ってください。1, 2年生は3年生を応援しながら、2年後、1年後の自分を思い描きこれからの日々を過ごしていきましょう。



4月24日

# 夢追歩人

文責 谷口

## 夢

進路便りを発行するにあたり、『今年のタイトルをどうしようかな』と、しばらくの間考えていました。皆さんが覚えやすいタイトルにしたいと思い、昨年度は【遥（はるか）】だったので、今年は【彼方（かなた）】かな？とか、【道】とか【未来】とかあれこれ考えました。

そして、遥、彼方へと続く道の先には【夢】があって欲しいなと想い、この字を使うことにしました。単純に【夢】でも良いかとも思いましたが、【夢】ってなんだろう、【夢】だけでははっきりしないな。この便りを通してどんなことを皆さんに伝えたいのだろうと……悩んだ時に、

『夢を叶えるための最善の方法は、夢を持ち続けることだ。』という、いつかどこかで出会った名言を思い出しました。

これからの長い人生、夢を追い続け歩んでいって欲しいと願ってこのタイトルにしました。

そうです。三年生ならもう気が付きましたね、可美中校歌にありますね、

『夢を追いかけて歩まん共に』です。

でっかい夢でも、小っちゃな夢でもいいですよ。慌てず急がず、一步一步進んで行きましょう。

ということで、今年のタイトルは夢・追・歩・人です。

『夢追歩人』、なんと読むのがいいですかね？